

新潟市秋葉区文化会館指定管理者事業計画の比較

秋葉区地域課

項目	秋葉区文化会館共同事業体(選定者)		次点		次々点
	代表団体	構成団体	代表団体	構成団体	単独団体
事業者の概要	設立:昭和38年2月 資本金:8千万円 雇用人数:1,036人 事業内容:公共施設の管理運営ほか	設立:昭和47年3月2日 資本金:5千万円 雇用人数:95人 事業内容:舞台・ホール等の照明・音響設備の操作ほか	設立:平成29年4月3日 資本金:1億円 雇用人数:415人 事業内容:公共施設の管理運営ほか	設立:平成3年12月26日 資本金:1千万円 雇用人数:173人 事業内容:ビルメンテナンスほか	設立:平成12年1月24日 資本金:3百万円 雇用人数:4人 事業内容:新聞・広告・出版業ほか
1① 経営理念・経営方針、申請の動機	<p>代表団体の経営理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境を作る・陰ながら支える・空に向かって伸びる <p>構成団体の社是</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和・感謝・誠実・向上心 <p>当施設の管理運営に当たっては、設置目的に則り、地域における文化活動及び芸術活動の拠点として、市民に音楽、演劇等の鑑賞の機会を提供し、並びに市民の文化活動及び芸術活動を支援していく。また、これを通じて市民相互の交流を推進して地域文化の振興を図り、地域におけるひとづくり・まちづくりの中心的な役割を担っていく。</p> <p>当施設を(鉄道のまち)秋葉区を象徴する“駅(ステーション)”として文化・情報・人の出会いの拠点と位置づけ、創造する。</p> <p>当施設を“文化芸術の駅”として管理運営する。</p> <p>管理運営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ①感動・よここびを共有 ②文化芸術を身近に ③平等・公平・安心・安全 ④地域との連携・協働 		<p>経営理念:「未来を育む文化芸術の庭」</p> <p>経営方針:平等利用の確保、ニーズを踏まえた高品質なサービス、人材育成につながる文化事業、地域に根差した管理運営、行政との連携、安全で快適な施設管理</p> <p>申請動機:現指定管理者として積み上げた経験・ノウハウを活かしたい。地域と構築した絆を今後の運営に反映し、地域に貢献したいという思いから。</p>		<p>団体Bは、地域内の情報の共有、いま地域で何が起きているのか、秋葉区に本拠地があるからこそ、区民の息遣いを伝え、発信している。当施設をより区民の近くで、区民のために自ら運営することによって、秋葉区や当施設を愛してもらおうと立ち上がった。</p>
1② 施設の平等利用の確保、利用の促進、ニーズの把握に向けた取組み	<p>市民の皆さまとともに歩む施設でありたいと考える。文化活動の振興と施設運営を行うためには、日常的なコミュニケーションが不可欠。市民の皆さまの要望や意見に対し、公平・平等な対応によって、信頼される指定管理者となる。ニーズの把握に関しては「利用者アンケート」の実施等により、日常的にきめ細やかにご意見の回収に努め、当施設の運営に反映する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・平等利用確保のため、マニュアル整備、コンプライアンス徹底と職員教育、ソフト面のバリアフリー化、情報の公平な提供を実施する。 ・利用促進には予約管理・利用目的拡大・誘致活動・顧客管理・広報宣伝に営業の概念を用いるとともに、利用者ニーズに応じたサービス向上策を展開する。 ・ニーズの把握は、ご意見箱やWEB、手渡しアンケート、利用者懇談会の他日常業務から収集する仕組みを設け、苦情についても処理方法と情報共有の体制をつくり貴重な意見として扱う。意見はデータベース化、会議体をもつての改善立案、市との協議等体制と反映手順を整備し、運営に反映させる。 		<p>0歳児から高齢者、障がい者や健常者、男女の垣根を越えて公平・平等性を担保し、より多くの市民が気軽に当施設に足を運ぶことができる施設運営を目指す。例えば、エントランスロビー等を有効に使い、子どもたちの美術作品を展示する等気軽に立ち寄り鑑賞等ができる空間とソフトの充実に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 一度も訪れたことのない人が足を運びたい施設を目指す ② お客様サービスの視点から特化した組織を設け、日々研鑽を積む ③ 来館者にワクワク感をもたらすよう常に新鮮な風を吹かせる
1③ 市民との協働、地域との連携に向けた取組み	<p>施設の利便性を高め、利用者満足度を向上させるためには、様々な団体と連携することが必要不可欠。様々な市民や団体等の活動支援を行いながら、幅広い年代の方が訪れ楽しめる。文化芸術の拠点となるよう運営をしていく。このことが市民との協働、地域との連携につながるかと考える。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・施設のロビー、花壇、ピアノ弾き込み等に市民ボランティアを活用し、市民参加型の施設づくりをする。 ・市民による公演運営、文化事業企画制作等を行う。 ・地域の文化・経済・教育団体の代表等で施設の在り方について意見交換を行う会議体を設ける。 ・市、公共施設、文化、教育、経済、観光、福祉等地域の様々な団体や活動者と連携を図り、施設運営に活かす。 		<p>職員一同が地域のために汗を流すことによって信頼関係が醸成され、その先に地域の方々の中から当施設の運営に協力していただけるような方々を発掘する。</p>
2① 文化事業(指定管理文化事業・自主的文化事業)の取組み	<p>文化芸術は、人々の創造性を育み、人が共に生きる絆を形成することによって、人々に感動と喜びを共有することが出来る。また、子供から高齢者まで、文化芸術に親しみ、身近に感じて頂く文化事業を展開し、市民の文化芸術の向上を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供する ・文化芸術を身近に感じ、参加することにより次世代を担う人材を育てる ・市民参加型の創作事業を実施する ・市民が文化芸術を通して交流し、賑わう機会を提供する 		<ul style="list-style-type: none"> ・市(区)、教育委員会、市民、他施設との連携を重視し、地域の特色を生かした文化事業を実施する。ニーズや評価がわかる仕組みも設ける。 ・代表団体の本社組織を活用し、施設単体では成しえない事業展開を図る。 ・指定管理文化事業は、鑑賞事業9、普及育成事業8、創造型事業2、交流事業10の合計29事業を実施する。5周年、オリンピックイヤー等には記念事業を付加する。 ・自主的文化事業は指定管理文化事業を補完するかたちで、鑑賞事業1、利用促進事業1、講座6を実施する。 		<p>秋葉区区まちづくりビジョン、新潟市文化創造交流都市ビジョン等、区や市の政策の方向性はもちろん、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催における文化プログラム等の国家の方向性へも配慮した文化事業に取り組む。事業の基底にあるのは①幅広い層の方々に来ていただく、②秋葉区への来訪者を増やす③秋葉区の魅力を発信するの3点。指定管理運営管理費等財源確保の観点から、自主的文化事業としては、自動販売機の設置による事業、補助金や助成金の確保を目指し事業の安定化を図る。</p>
2② 文化事業によるひとづくりに向けた取組み	<p>文化事業による“ひとづくり”は、舞台に立つ人・支える人・舞台を観る人の育成に分けることが出来る。市民が幼少時から文化芸術に親しみ、興味・関心を持ち、未来を担う人材を育成することが必要。学校等と連携しながら子どもたちや市民が日ごろから文化芸術に接し、豊かな感性を育むことで文化芸術活動の日常化・高度化を進める。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・すべての文化事業は“ひとづくり”を意識して企画しており、観客・文化活動者・アーティスト・若年層の育成を図るとともに、市民の学習意欲、技術、地域愛を向上させることを目的とする。 ・アートマネジメント体験を通して、地域の文化振興を牽引する人材を育成する。 		<p>普及育成事業では0～3歳児向けのリトミック講座にはじまり、アウトリーチでは小・中・高校・大学も対象にしている。また、子どもから大人までの参加による市民舞台(年1回上演)も行う。これらの事業によって0歳から高齢者まで、幅広い層が当施設を訪れ講座への参加、舞台での作品披露等を行うことで、人が生き生きと輝いた人生を送っていただくためのひとづくり事業に力を入れる。</p>
2③ 情報発信・広報、交流、秋葉区(新潟市)の魅力を向上させるための取組み	<p>当施設の事業をはじめ、秋葉区の文化芸術の様々な情報を媒体に載せ、多くの市民に伝える。情報を共有することにより、市民や地域との文化芸術による交流を深めていく。当施設が“文化芸術の駅”としての役割を果たし、秋葉区の魅力を発信していく。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・館内の情報コーナーにおいて当施設の情報はもちろん、周辺の文化情報を収集し発信する。 ・広報宣伝は、魅力的なデザインチラシ・ポスターや情報紙、公的媒体、WEB、マスコミ、市民との協働等複合的な手段で実施する。 ・施設と地域の相互交流を重視し、市民の意見やニーズが反映されやすい施設とする。 ・文化事業参加者、文化活動者同士、市内外の他施設との交流を深め、文化事業等に活かしていく。 ・代表団体が運営する全国の類似施設とも交流し、全国的視野をもって多角的に本施設運営を捉えていく。 ・地域資源の活用と地域文化の積極的発信により地域の魅力を高め、伝えていく。 ・秋葉区民自らが地域の魅力を発見し、発信していく仕組みも設ける。 		<p>メディアの強みを発揮し、総合的に秋葉区の魅力発信に努める。当施設では、HPやメルマガによる情報発信、情報誌の発行(年4回以上)により当施設の催し物の告知はもちろん、秋葉区の地域の魅力発信のコーナーも設ける。創造型事業では、秋葉区の素材を活かしたビデオを制作し、上映会等を開催する。また、秋葉区を素材に創作ミュージカルを3年計画で完成し上演を目指す。交流事業では、文化会館へようこそ!「アート&メッセージ」コーナーをフリースペース内に設け、当施設に新しい風を吹かせる。また、街中クイズ&野外イベント、地元アーティストコラボ企画等、秋葉区の魅力をたっぷり事業に取り込み発信する。</p>
2④ 施設の管理運営、予算の範囲内での適正な執行、管理経費削減の取組み	<p>利用者の声を聴き、多くの方々の利用を促す取組みを行う。利用者促進を図り多くの利用を促す取組みを行う。また、施設の長寿命化を目指し、適正化かつ効率的な管理運営を行う。利用者サービスの充実を図り、経費削減の方法を考え、サービスの質は維持しながら施設管理を行う。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・利用率の少ない施設を中心に、使用目的に応じた団体等に営業をかけていく。 ・共用部の利用も促進し、利用者だけでなく市民の憩いの場としての機能も高める。 ・代表団体の公共文化施設に特化したノウハウと構成団体の迅速で小回りの利く体制で本施設の維持管理を効率的かつ効果的に実施する。 ・ホール管理は市民の安全と利便性を重視することはもちろん、サービス業務であるということを重視する。 ・利用状況を踏まえた計画的な保守点検と定期清掃、迅速な除雪作業で、利用者の安全と利便性を確保する。 ・維持管理ノウハウと本社機能の活用、利用状況に応じた体制で、経費削減を図りながら質の高い管理運営を実現する。 ・自主事業収入(プレイガイド・自販機)を充当し、指定管理料の減額を図った。 ・指定管理料は、募集要項の上限、現在の指定管理料より減額となった。 		<p>新潟市の財政事情、公共施設の全体的なあり方から施設の長寿命化は必須条件となり、従来の計画修繕に合わせ予防修繕が問われる。こうした観点から予算縮減の一方で効率的・効果的な予防修繕にも努める。稼働率向上に向けては地元企業の強みを発揮し利用者拡大を目指す。</p>

新潟市秋葉区文化会館指定管理者事業計画の比較

秋葉区地域課

項目	秋葉区文化会館共同事業体(選定者)	次点	次々点
3① 公の施設の管理 運営実績	<p>【代表団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理受託 …新潟市北区文化会館他県内文化施設計7施設 <p>【構成団体】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理受託 …見附市文化ホール、柏崎市民会館アルフォーレ ホール管理等業務委託 …新潟市民芸術文化会館他県内計12施設 	<p>【代表団体】</p> <p>PFI・公設を含む公共文化施設の指定管理業務は全国35自治体52施設、そのほとんどが当施設同様のホールを持つ文化施設。当施設の現指定管理者の代表団体。</p> <p>【構成団体】</p> <p>新潟市・五泉市における公共施設の指定管理業務を1施設、委託業務を10施設で実施。秋葉区総合体育館の現指定管理者構成団体で、当施設の維持管理業務も受託。</p>	<p>公の施設の運営経験はないが、運営経験者として館長はじめ職員に経験豊富な人材を配置する。</p>
3② 団体の財務状況	<p>安定的に継続して事業展開を図れる団体。今後一層経営の安定化に努め、指定管理者として市民の皆様から信頼され、安心して当施設をご利用いただけるような管理運営に努めていく。</p>	<p>【代表団体】</p> <p>持株会社の下、前身となる会社から今年の4月に分社化し、文化施設管理運営専門企業として独立。持株会社は、投資育成会社からの出資を受け、安定性・成長性・健全性において高い外部評価。グループ会社全体の売上高は約200億円に達し、安定的な経営継続が可能。</p> <p>【構成団体】</p> <p>秋葉区内に本社を持ち、区内唯一のビルメンテナンス会社として、地域密着型のサービスを提供。新潟市をはじめ自治体からの信頼もあり、多くの公共施設の業務を行う。財務体質は、流動比率が293%、自己資本比率も74%と、堅実で安定的な財務体質。</p>	<p>平成29年度より「黒字経営」へ転換した。今後は、安定した経営が見込め、営業全般の責任者である取締役も就任した。</p>
3③ 組織体制、人材 育成、雇用・労働 条件、ワークライ フ・バランス等 を推進する取組 み	<p>提案内容を確実に実施するため、十分な組織体制を構築する。各運営体制を整え、当施設の職員は、経験者・有資格者を中心に、各種専門性に優れた人員を適材適所に配置し、万全を期していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現業務を踏まえた業務実現性の高い組織体制を設定。 ・代表団体・構成団体の掌握業務・指示命令系統を明確化した。業務スキームはすでに現指定管理業務内で確立している。 ・代表団体が中心となり文化施設に特化した体系的な職員研修を実施。 ・代表団体が運営する全国の類似施設と情報共有する仕組みも設けている。 ・職員の雇用は、新規の場合、地域採用を優先するが、必要に応じて代表団体の経験者を異動する等し、運営に最適なチームを構築する。 ・職員には法定に基づく福利厚生が適用され、有給休暇の取得もしやすい労務管理を行い、ワークライフバランスがとれた労務環境形成に努める。 ・代表団体は、類似施設の職員について出産休暇・育児休暇付与の実績もある。 	<p>利用者の安全・安心を最優先に夜間従事の複数配置をする。館長兼芸術監督を筆頭に事務の統括責任者・支配人のもと、お客様サービス課、施設課、総務課、舞台課、事業課の5課体制を敷く。単独受注による強みや地元企業の強みを活かし、文化会館運営の全般業務に精通した人材を育成する。職員が様々なステイクホルダー(利用者、アーティスト等すべての文化会館関係者)のニーズにお応えできる前提には職員の生活の質の向上、モチベーションの維持がある。働きやすい環境、職場の雰囲気醸成し、その結果お客様に愛される施設づくりを目指す。</p>
3④ 安全確保、災害 発生時の対応、 事故防止や発生 時等の緊急対応	<p>施設の安全管理は、指定管理者にとって最も重要な責務。利用者及び職員の安全を確保するため、日々の点検等の業務を確実に遂行し、事故の未然防止に努める。また、災害発生時等の緊急事態に対しては、速やかに対応し、被害を最小限に食い止める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人員体制、利用者指導、社会的弱者対策、日常巡回、Jアラート対策等施設特徴に応じた消防計画や事故予防策を取る。 ・災害・事故等の発生時の連絡体制や人員体制、応援体制を整備している。 ・代表団体は、類似施設において避難所開設経験もあり、避難所指定にならなくても災害時には公共施設の指定管理者として最大限市(区)に協力する。 	<p>安全確保を優先に職員数、体制を考慮し緊急時に備える。当然のことながら地元企業という強みを発揮し、本部職員が緊急時にも応援に駆けつける。当施設の属する新栄町町内会、隣接の新津第一中学校等との日頃からの協力関係を緊密化し、緊急時に相互に助け合える環境を構築する。また、新潟市消防本部とのAED貸出可能施設としての位置づけも維持し、近隣で発生した場合の緊急事態にも協力できる体制を維持する。</p>
3⑤ 環境保護の取組 み、地域・社会貢 献活動の実績	<p>CO2削減やゴミ減量化等の環境問題に、利用者にも啓発を行い、積極的に取り組む。また、市民の皆さまと共に歩む施設として地域との連携を深め、社会貢献活動にも積極的に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001及びビル管理優良事業者の認定基準の下、環境負荷低減のため、廃棄物削減とリサイクル促進、グリーン購入、エネルギーコスト削減に努める。 ・インターン、職業訓練等を積極的に受け入れてきた。今後も継続する。 ・市民ボランティアの育成と活用を継続し、地域貢献性の高い人材を育成する。 ・代表団体は文化事業を通してチャリティや社会的弱者への鑑賞機会提供、障がい者の一時雇用を実施してきた。構成団体は、地域の催しへの協賛、教育機関への寄付を行ってきた。両社とも今後も地域企業として社会貢献をしていく。 	<p>新潟市をはじめ、県や国の環境保全政策に準拠し、環境保全に努める。</p> <p>”市民協働なくして文化会館なし”との思いでボランティアの養成を含め、市民による、市民のための施設運営を目指す。</p>
3⑥ 事務の適正な執 行、関係法令の 遵守、守秘義務 の徹底、個人情報 保護の取組み	<p>管理運営規程に基づき適正な事務の執行を行う。会計については『新潟市財務規則』等を遵守し、また、独自の会計システムにより運営を行う。個人情報保護については、『新潟市個人情報保護条例』に基づき漏れないように適切に管理する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事務及び会計の執行については、責任者とフローを明確にし、かつ本社が関与することで健全性を確保する。 ・代表団体の内部監査機関が定期的に業務・会計について監査を行う。 ・コンプライアンス遵守のため、各種規程・マニュアルに基づく管理運営を行う。 ・個人情報は、プライバシーマーク認定基準の厳格な体制の下で管理する。 	<p>運営協議会を設け、各界の代表の方々の意見をお聞きし、当施設の運営に活かしていく。また、当施設の利用していただいている様々な方々をメンバーとする利用者懇談会を設け、利用者の皆様の利便性向上に活かす。自主事業ごとのアンケートはさることながら、当施設にアンケート用紙や回収箱を設置し、様々な利用者の方々から広く意見をいただき、館長名で責任をもって当施設への掲示等を通じて回答する。</p>
<p>収支計画 (指定期間全体)</p> <p>単位:千円</p> <p>指定管理料 (市委託料) 上限額</p> <p>82,080千円×5年 =410,400千円</p>	<p>【指定管理文化事業分】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 98,360</p> <p>指定管理文化事業に伴う収入 53,060</p> <p>自主事業充当額 210</p> <p>その他収入 90</p> <p>【支出】</p> <p>指定管理文化事業費 98,060</p> <p>付帯事業費 300</p> <p>【施設運営管理分】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 366,180</p> <p>自主事業充当額 470</p> <p>その他収入 310</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 201,245</p> <p>運営費 109,325</p> <p>管理費 55,420</p> <p>負担金 190</p> <p>【合計】</p> <p>【収入】 464,540</p> <p>うち指定管理料(市委託料) 410,400</p> <p>上限額との差 0</p> <p>【支出】 464,540</p>	<p>【指定管理文化事業分】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 87,400</p> <p>指定管理文化事業に伴う収入 42,400</p> <p>自主事業充当額 100</p> <p>その他収入 0</p> <p>【支出】</p> <p>指定管理文化事業費 87,400</p> <p>付帯事業費 0</p> <p>【施設運営管理分】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 365,678</p> <p>自主事業充当額 1,990</p> <p>その他収入 40</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 151,270</p> <p>運営費 45,878</p> <p>管理費 168,100</p> <p>負担金 430</p> <p>【合計】</p> <p>【収入】 453,078</p> <p>うち指定管理料(市委託料) 408,548</p> <p>上限額との差 -1,852</p> <p>【支出】 453,078</p>	<p>【指定管理文化事業分】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 83,845</p> <p>指定管理文化事業に伴う収入 38,845</p> <p>自主事業充当額 0</p> <p>その他収入 1,200</p> <p>【支出】</p> <p>指定管理文化事業費 83,845</p> <p>付帯事業費 0</p> <p>【施設運営管理分】</p> <p>【収入】</p> <p>指定管理料 360,784</p> <p>自主事業充当額 1,882</p> <p>その他収入 10</p> <p>【支出】</p> <p>人件費 198,000</p> <p>運営費 80,284</p> <p>管理費 82,500</p> <p>負担金 0</p> <p>【合計】</p> <p>【収入】 444,629</p> <p>うち指定管理料(市委託料) 402,692</p> <p>上限額との差 -7,708</p> <p>【支出】 444,629</p>